

## 環境社会貢献活動

富士通グループでは、社員一人ひとりが地球環境の大切さを認識し、美しい地球環境を次世代へと受け継いでいくために、「地域貢献活動」「自然環境保全活動」「環境教育活動」の3つを柱とする環境社会貢献活動を通して、地域社会に貢献しています。

### 地域への貢献

富士通グループでは、地域の環境維持および地域の皆様に快適な環境を提供することを目的に、全国の支社・支店、工場、海外拠点において清掃活動や緑化活動などの地域貢献活動を実施しています。

また、ペットボトルキャップや使用済切手・プリペイドカードなどの収集活動を通じた社会貢献活動を実施しています。

#### 事例

事業所周辺の美化活動の実施（館林システムセンター）

館林システムセンターでは、環境月間行事の一環として、毎年労使共催による「事業所周辺の美化活動」を実施しています。2011年度は、事業所外周道路や近隣の公園のゴミ拾い清掃、街路樹植え込みの除草作業などに総勢189名の社員が参加しました。

#### 事例

大分クリーンアップ・落ち葉リサイクルキャンペーンおよびソーラーエコランタンづくりの実施（大分システムラボラトリ）

大分システムラボラトリでは、2012年1月26日、地域貢献活動の一環として「清掃活動」および「ソーラーエコランタンづくり講習会」を実施し、総勢25名の社員が参加しました。

まず昼休みに、ラボラトリ周辺の河川敷の公園、道路、街路樹植え込みの清掃活動と落ち葉拾い・腐葉土づくりを実施。就業後には、「ソーラーエコランタンづくり講習会」を開催し、できあがったエコランタンの一部を大分県の絶滅危惧種1種に指定されているヒメユリの保護に役立てていただくため、大分県庁へ寄贈しました。

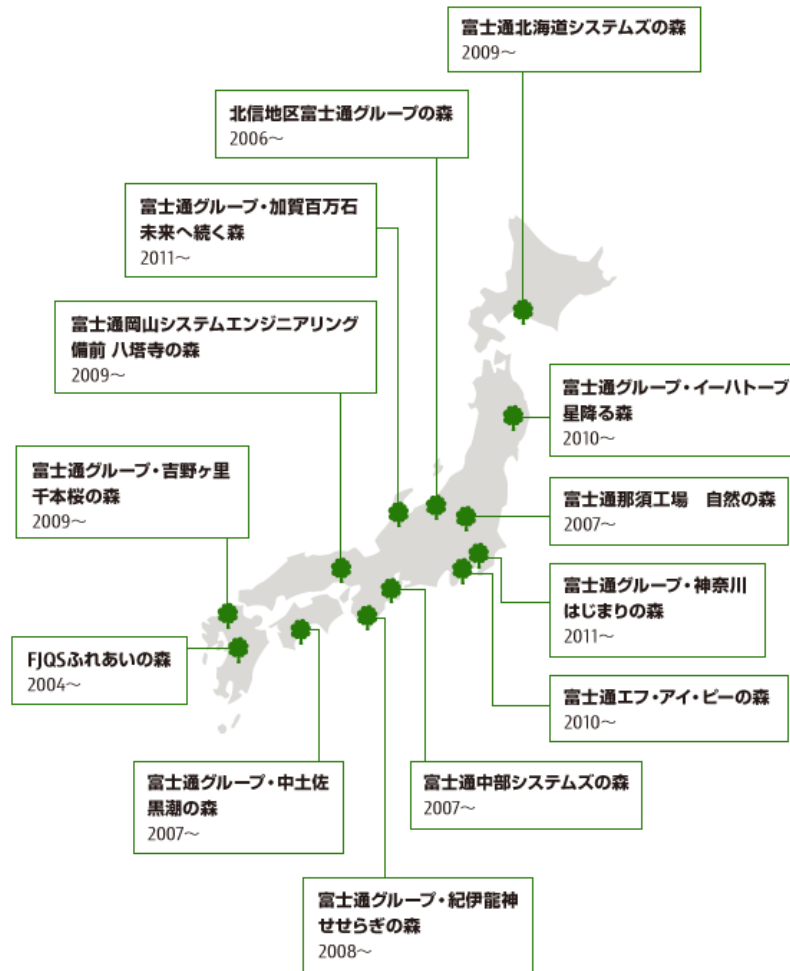
### 自然環境の保全

富士通グループでは、生物多様性の維持・再生を推進し身近な自然環境を守るために、森林保全や里山保全、海岸清掃などの活動に取り組んでいます。

#### 森林保全活動

富士通グループでは、全国各地で森林保全活動を実施しています。そのうち13ヵ所では各地の自治体が推進する「企業の森」事業に参画し、「富士通グループの森」として森を大事に育てる活動を実施しています。また世界各地でも、生物多様性保全を目的として植林活動などを実施しています。

## 富士通グループの森



### 事例

#### 「FJQSふれあいの森」下草刈り活動

株式会社富士通九州システムズ（FJQS）は、地元九州への地域貢献活動の一環として、2004年より10ヶ年計画で、公益財団法人阿蘇グリーンストックと共同で植林とその管理保全活動を実施しています。2008年までに7.8ヘクタールの面積地に15,000本を植樹し、「FJQSふれあいの森」が完成しました。現在は、2012年までの計画で、管理保全活動「下草刈り」の期間となっています。



「FJQSふれあいの森」下草刈り活動

- [活動事例（富士通グループの森）](#)

### 里山保全

現在、日本の里山では、耕作放棄や外来種の増加などにより本来の里山の生態系が失われつつあります。富士通グループでは自然公園や緑地保全地域など、生活の場の近くに存在する里山を守る活動を実施しています。

## 事例

### 穴塚の里山保全活動

茨城県土浦市の穴塚の里で、NPO法人穴塚の自然と歴史の会の皆様のご協力のもと、穴塚の里山を守る活動に参加しています。2011年7月2日には、里山に湿地を再生させる活動として、アカメヤナギの落ち葉によって湿地が縮小してしまうことを防ぐための伐採を行いました。また、子どもの身丈ほどもある外来草のセイタカアワダチソウは、成長が早く湿地を埋め尽くしてしまうため、その抜根を実施しました。



穴塚の里山保全活動

## 事例

### ハニースマイルプロジェクト

富士通コワーコ株式会社では、減少する蜜蜂について生物多様性に配慮しながら養蜂群数の増加を目指す「ハニースマイルプロジェクト」を、2011年度より開始しました。この活動は、ミツバチが花粉交配（ポリネーション）に必要な蜜源となるれんげなどの花を栽培し、製作した巣箱を近隣に設置する取り組みです。この取り組みを通して、ミツバチは巣箱に花粉を持ち帰るとともに、花の受粉も助けています。こうして実った果実や種子が小動物の餌になり、その糞もまた多様な生物や植物の栄養となって生命の連鎖が繰り返され生態系が形成されます。私たちの豊かな暮らしはこうした自然界の恩恵により成り立っていることを認識し、今後もこうした社会貢献活動を実施していきます。



富士通コワーコ株式会社  
「ハニースマイルプロジェクト」

## 事例

### 地域の環境問題について学ぶボランティア活動

富士通オーストラリア・ニューージーランド（FANZ）のシドニーオフィスでは、2012年3月、シドニー中心部にあるゴート島での環境ボランティア活動に参加しました。オーストラリアの非営利団体であるLandcare Australiaの呼びかけに応じて参加した環境保護プログラムであり、ゴート島をかつての未開拓時代の状態に戻すため、自然景観を整えゴート島の施設を修復しました。参加したFANZ社員からは、「この活動を通じて、今日私たちの世界を脅かしている環境問題についても多くを学ぶことができました。」「この日は自分たちの地域プログラムに参加したことで、身近な環境について学び、理解を深める素晴らしい機会になった。」といった声があり、環境問題への意識向上につながりました。

### ・ [活動事例（里山保全）](#)

## 社外での環境教育・啓発活動

### 次世代につなげる環境教育

富士通グループは、地域の皆様や子どもたちに環境の大切さを知ってもらうため、「環境出前授業」を行っています。2011年

度は、49カ所の小・中・高等学校や公民館など、のべ3,143名を対象に「パソコン分解を通して学ぶ私たちの3R」や「地球環境カードゲーム My Earthで学ぶ地球環境問題」、「調べてみよう電気の変身！測ってみようムダな電気！」などの環境出前授業を開催しました。

さらなる出前授業の要請に応えられるよう、2011年度は関西エリアで新たに3名の社員を講師として養成しました。2012年4月現在、85名の講師が全国各地で授業を行っています。

また、上記の「環境出前授業」とは別に、グループ会社や工場などで独自に、事業特性を活かした「環境に関する授業」を実施しています。

#### 2011年度環境出前授業実施結果

授業内容	実施件数	実施人数
パソコン分解を通して学ぶ私たちの3R	41	2,684
地球環境カードゲーム My Earthで学ぶ地球環境問題	6	261
調べてみよう電気の変身！測ってみようムダな電気！	2	198
合計	49	3,143



三重県桑名市立多度度中小学校(パソコンリサイクル)



新宿区立落合中学校(パソコン分解)



八王子市立宮上小学校(マイアース)



かわさきサイエンスチャレンジ(電気の変身)

#### 事例

##### 夏休み環境学校の実施

富士通化成株式会社では、「パソコン解体体験でリサイクルのヒミツを探してみよう！」をテーマに、「夏休み環境学校」を実施しました。

パソコンの解体体験を通じて環境問題への理解を深め、日常生活の中で自分たちにできるエコは何かを考え、行動を起こすきっかけとしたいとの思いから、2010年度より神奈川県相模原市内の小学校4～6年生を対象に実施しています。2011年度は8月11日に実施し、26名の子どもたちが参加しました。

## トピックス

「バーディーforグリーン」による東日本大震災復興支援・植林プロジェクトで林野庁より感謝状を授与

富士通主催の女子プロゴルフツアー「富士通レディース」では、「バーディーforグリーン(注1)」による、森林再生と生物多様性の保全に取り組んでいます。

「富士通レディース2011」は、東日本大震災の被災地に対する復興支援の一環として、公益社団法人 国土緑化推進機構を通じ「東日本大震災復興支援・植林プロジェクト」に寄付をしました。この寄付に対し、林野庁長官より感謝状が授与されました。

授与式では、皆川芳嗣林野庁長官より当社副社長藤田正美に感謝状が手交され、御礼と、「富士通の植林を通じた環境保全活動に期待している」との言葉をいただきました。



受賞の記念写真



感謝状

(注1) バーディーforグリーン：

「富士通レディース」における環境保全に向けた取り組みの1つで、選手の成績を苗木本数に換算して、本数相応の費用を寄付、森林再生と生物多様性の保全に貢献しています。2009年度と2010年度は、マレーシア ボルネオ島の「富士通レディースの森」の植林とメンテナンスを行いました。